日退教発25-9号
2025年4月30日
（FAX　3枚）

日本退職教職員協議会
各単会　会長様

日本退職教職員協議会
会長　竹田　邦明

「税金は暮らしの拡充に　戦争準備の軍拡は中止して憲法、平和、いのち、くらしを守る政治への転換を求める請願書名のとりくみについて

「戦争させない・９条壊すな！総がかり行動実行委員会」と「９条改憲ＮＯ！全国市民アクション」は、新しい署名「税金は暮らしの拡充に　戦争準備の軍拡は中止して、憲法、平和、いのち、くらしを守る政治への転換を求める請願署名（略称＝大軍拡反対請願署名）」のとりくみを呼びかけることを決定しました。

平和フォーラムは、武力では平和や私たちの命をまもることができないことを訴え、東北アジアの平和に向けたとりくみや、命の尊厳を最重視したとりくみを進めてきました。私たち市民のくらしは厳しくなる一方で、防衛費という名の軍事予算だけが拡大し続ける現状を、これ以上許すことはできません。「戦争のできる国づくり」から、もはや「戦争する国づくり」へと進んでしまっているという指摘もあるなど、軍事力増強路線は止まることを知りません。

民主主義を守るうえでも、今の自民党を中心とした政治のあり方に、明確に反対の声をあげていく必要があります。

以上のことから、下記の通り署名へのとりくみについて、各単会に要請します。

記

行 動 名：『税金はくらしの拡充に　戦争準備の軍拡は中止して、憲法、平和、いのち、くらしを守る政治への転換を求める請願署名』

署名集約：2025 年 8 月 15 日（金）

備　　考：署名用紙は、添付 PDF をご活用ください。

送付の際は、署名筆数の添付をお願いします。

送 付 先：〒101-0003

東京都千代田区一ツ橋 2-6-2 日本教育会館６階

日本退職教職員協議会

＜署名についてのご注意＞

- 日本にお住まいの方であれば、年齢、国籍を問わず署名できます。
- 海外在住で日本国籍をお持ちの方も署名できます。
- 「住所」の欄には、日本国内にお住まいの方は「都道府県」名から、海外にお住いの方は国名からお書きください。
- ご家族の姓や住所が同じ場合でも、「同上」や「〃」ではなく、姓名と住所を全部お書きください。
- 署名は原則として自筆でお願いします。自筆で書けない事情があり、ご本人の承諾があれば、代筆も可能です。
- 筆記用具は、鉛筆は使わず、消せないものを使ってください。
- 書き間違えたときは、修正液を使わず、二重線で消してください。
- 署名用紙自体は、コピーして使うことができます。ただし、お送りいただく際は、署名済みの用紙そのものを封書でお送りください。コピーされた署名やＦＡＸでの署名用紙の送付は無効となります。
- 「取り扱い団体」欄は、空欄のままでもかまいません。
- いただいた署名は、国会請願と首相への要請以外には用いません。

そのほか、ご不明な点がありましたら、平和フォーラム（担当：橋本さん）までお問い合わせください。